



第12回「おたる案内人」検定試験問題 1級・2級 共通問題

2015年3月22日

小樽観光大学校

* 合格発表は下記のホームページでご確認できます。
* URL:<http://www.otaru-kd.com/>

各設問で選択問題は1～4の番号で、また記述問題は該当する語句を記入しなさい。(制限時間90分)

問1

小樽が「村並」から「郡」になったこの年、同時に蝦夷地は「北海道」と改称されました。この年とは次のどれでしょうか。

1. 明治元(1868)年 2. 明治2(1869)年
3. 明治3(1870)年 4. 明治4(1871)年

問2

次の文の空欄に当てはまる語句を書きなさい。

明治2(1869)年、場所請負制の廃止により誰もが()開拓をできるようになり、鯨の価値がますます高まってきた時期でもあり、多くの商人や漁業家が北海道に乗り込んできました。

問3

明治7(1874)年、開拓長官となった黒田清隆が最も力を注いだ政策とは次のどれでしょうか。

1. ロシアとの交易を盛んにした
2. 釧路の開拓に力を注いだ
3. お雇い外国人の知恵と技術を借りて開拓を進めた
4. 造船技術に力を入れた

問4

開拓使が雇った北海道開拓で活躍したお雇い外国人の出身地で、最も多かった国は次のどれでしょうか。

1. イギリス 2. フランス 3. アメリカ 4. オランダ

問5

北海道の地質と鉱山の調査にあたり、幌内で炭鉱を発見し、更に炭鉱の開発や石炭の輸送などの技術者を育てたのは次の誰でしょうか。

1. ホーレス・ケプロン 2. ウィリアム・スミス・クラーク
3. ジョセフ・ユリー・クロフォード 4. ベンジャミン・スミス・ライマン

問6

明治から大正時代にかけて、小樽には財力のある商人が数々登場します。その中で、所有していた船を戦争に供出し莫大な補償金を手に入れたといわれる人物は次のどれでしょう。

1. 藤山要吉 2. 木村圓吉 3. 山田吉兵衛 4. 高橋直治

問7

次の文章の①～④の()内に間違いが一つあります。間違っている番号と正解を書きなさい。

明治から大正にかけて、小樽を含む積丹半島沿岸地域の鯨漁の漁期は①(11～1月)でした。この時期、海はたびたび②(群来)がおきます。これは大群で押し寄せた鯨の放出する③(白子)によって海が④(白濁)する現象でした。

問8

北海道は幕末にかけて鯨の漁獲量が大きく伸び、西日本での需要が高まりました。最も需要があったのは次のどれでしょうか。

1. 身欠き鯨が京都で大量に消費された
2. 数の子が関西を中心に大量に消費された
3. 北前航路が整備され生鯨がたくさん輸送できるようになった
4. 良い肥料として需要が高まった

問9

次の文章の（ ）内に当てはまる語句を記入しなさい。

江戸時代の鯨漁では、北海道日本海側南部の熊石から寿都町歌棄までを（ A ）、そこから神威岬、石狩市厚田までを（ B ）と呼んでいました。

問10

江戸時代の小樽は3つの場所に分かれていました。その3つとは次のどれでしょうか。

1. オタルナイ・シュクツ・オタモイ
2. オタルナイ・シュクツ・オショロ
3. オタルナイ・タカシマ・オショロ
4. オタルナイ・タカシマ・オタモイ

問11

次の文章の（ ）内に当てはまる語句を記入しなさい。

幕末のオタルナイ場所を請負っていた商人は、近江商人の（ ）家で、拠点となる運上屋はクツタルウシにありました。

問12

番屋を説明した文章です。（ ）内に該当する語句を選びなさい。

番屋とは親方家族の（ A ）部分と、漁夫らの生活空間が建物のほぼ中央で（ B ）によって分けられた建物です。

- A 1. 物置 2. 住居 3. 台所 4. 客間
B 1. 引き戸 2. 土間 3. 便所 4. 壁

問13

祝津の親方の出身地で正しいのは次のどれでしょうか。

1. 青山家は秋田県出身
2. 茨木家は山形県出身
3. 白鳥家は富山県出身
4. 田中家は新潟県出身

問14

祝津にある鯨御殿（旧田中家母屋）は北海道炭礦汽船㈱の創立70周年記念事業のひとつとして移築されたものです。どこから移築されたものでしょうか。市町村名を書きなさい。

問15

次の文章は、小樽の鯨漁獲高について表しています。（ ）内に該当する語句を選びなさい。

小樽の漁獲高について、明治以降の大まかな傾向でいえば、明治（ A ）年代は好調、明治（ B ）年代は若干低調、大正時代は再び好調となりましたが、豊凶の波が激しくなりました。

- A 1. 10 2. 20 3. 30 4. 40
B 1. 10 2. 20 3. 30 4. 40

問16

沖揚げ音頭の説明として間違っているのは次のどれでしょうか。次の中から選びなさい。

1. 沖揚げ音頭は独唱を「ハオイ」、斉唱を「シタゴエ」という。
2. 沖の建網への往復時に櫓を漕ぎながら唄うのを船漕ぎの唄という。
3. 木遣り音頭は桙船の下に吊した桙網に魚群を落とし込む時に唄い、「キリ声」とも呼ばれます。
4. ソーラン節は、満杯になった桙船が沖から岸に向かう時、力を合わせて力強く櫓を漕ぎながら唄う。

問17

北前船の説明として正しいのは、次のどれでしょうか。

1. 1枚帆の和船で、大坂から江戸を経由して蝦夷地までやってきた。
2. 1枚帆の和船で、東北・蝦夷地と江戸を往復していた。
3. 2枚帆の和船で大坂から江戸を経由し、東北までやってきた。
4. 1枚帆の和船で大坂から瀬戸内海を経由し日本海を北上し、蝦夷地までやってきた。

問18

次の文章の（ ）内に該当する語句を書きなさい。

「北前」という呼び名は瀬戸内地方で（ ）地方のことを「北前」と呼んでおり、江戸初期には越中や出羽への出稼ぎ届けを「北前行」といい、そのような「北前」地方から瀬戸内に来る船だから「北前船」と呼ぶようになった。

問19

北前船の商売の特徴を表す言葉として正しいのは次のどれでしょうか。

1. 運賃積み
2. 買い積み
3. 売り積み
4. 積み売り

問20

北前船主たちも、積荷を売るためには様々な費用がかかりました。そのなかで「蔵敷」という費用が発生する場合があります。これは次のどれでしょうか。

1. 寄港地の人に販売を委託する費用。
2. 積荷をまとめ買いしてもらった時の値引き費用。
3. 蔵をもっている地元の商人に積荷を預かってもらう費用。
4. 船頭が積荷を商人以外の一般の人に小売りした時の手数料。

問21

次の写真は小樽市内の神社の大鳥居です。北前船主2名が寄進したものです。この神社の名称を書きなさい。

**問22**

石川県加賀市大聖寺瀬越町出身の北前船主で、地元瀬越で公的寄付に協力的だったことで「両家様のおかげ」と町中から感謝された、この両家とは次のどれでしょうか。

1. 広海家と西谷家
2. 大家家と広海家
3. 大家家と西谷家
4. 西谷家と中村家

問23

次の文章はある北前船主を説明しています。その人物名（姓・名両方）を書きなさい。（姓のみ不可）

現在、総合博物館運河館、運河プラザ、観光協会などが入っている小樽倉庫を西谷庄八とともに建設。のちに函館に転居し、各種の企業に参画した。

問24

次の倉庫で北前船主が建てたものではないのはどれでしょうか。（名称は創建時）

1. 中村倉庫 2. 岡崎倉庫 3. 右近倉庫 4. 大家倉庫

問25

次の文の空欄に当てはまる言葉を書きなさい。

江戸時代中期の小樽でオショロ・タカシマ場所請負人だった近江商人は（ ）家です。

問26

明治8(1875)年に北海道へわたり色内町の兄の店で呉服問屋をはじめ、その後醤油醸造会社を興した近江商人は誰でしょうか。姓・名両方を書きなさい。（姓のみ不可）

問27

松前商人で、明治15(1882)年に所有地の相生町から水天宮の西裾を通して堺町のオコバチ川までを造成したことで、姓が町名となった人物は、次のどれでしょうか。

1. 山田兵蔵 2. 山田吉兵衛 3. 山田兵四郎 4. 山田元三郎

問28

小樽市民会館の横に銅像があります。この人物は日露戦争時、船を提供して財を築きました。その後、東宮宿泊所を寄贈しています。この人物名を書きなさい。姓・名両方を書きなさい。（姓のみ不可）

問29

「加越能商人」という言い方があります。これらの地域（広義）には当てはまらないのは次のどれでしょうか。

1. 石川県 2. 福井県 3. 新潟県 4. 富山県

問30

小樽の商人たちは公的な寄付をし、小樽のまちの発展に貢献しました。次の中で商人名と寄付したものの組み合わせが違うものはどれでしょうか。

1. 大家、広海の住吉神社大鳥居 2. 板谷宮吉の小樽市中学
3. 岡崎謙の市庁舎 4. 木村圓吉らの小樽高等商業学校土地

問31

次の建物の中で、小樽で活躍した商人と関係のない建物はどれでしょうか。（建物名は現在名）

1. 旧寿原邸 2. 海猫屋 3. 坂牛邸 4. 小樽オルゴール堂

問32

現在、小樽港は国際海上輸送網又は国内海上輸送網の拠点として位置づけられている港となっています。道内には小樽港を含め10港あります。このような港は何と呼ばれているのでしょうか。次の中から選びなさい。

1. 国際重点港 2. 政令指定港 3. 重要港湾 4. 貿易港湾

問33

（ ）内に該当する語句を書きなさい。

小樽港では、明治5(1872)年、色内村に（ ）の埠頭が着工され、翌年に完成しました。

問34

次の文中の（ ）内に当てはまる語句を記入しなさい。

小樽港の範囲は（ ）岬ともう一方の高島の茅柴岬に引いた直線（港界線）の内側をいいます。

問35

明治30(1897)年4月、小樽築港第一期工事が着工され、小樽港が近代的な港湾として整備が始まりました。その後長い歳月をかけて小樽港北防波堤が完成しました。完成した年は次のどれでしょうか。

1. 明治35(1902)年 2. 明治41(1908)年
3. 明治43(1910)年 4. 明治45(1912)年

問36

小樽港北防波堤の完成当時の延長は何メートルでしょうか

1. 2,089m 2. 1,989m 3. 1,589m 4. 1,289m

問37

小樽港が近代的な港湾として整備が始まったのは明治時代の小樽築港第一期工事でした。

小樽築港第一期工事の説明で正しいのはどれでしょうか。

1. 当時の小樽商人の財力により、商人たちの資金で建設された民間プロジェクト。
2. 本格的な外洋防波堤建設工事であり、国家的なプロジェクトとして全額国費で建設された。
3. 本格的な外洋防波堤建設工事であり、伊藤長右衛門が指揮した。
4. 最終的に軍港にするために建設された。

問38

小樽築港第一期工事について、3つの語句とも当てはまるのはどれでしょうか。

1. 火山灰・広井勇・ケーソン 2. 火山灰・斜め積み・百年試験
3. 北防波堤・斜め積み・伊藤長右衛門 4. 北防波堤・斜め積み・ケーソン

問39

第二次世界大戦前の小樽における港湾労働者の職種で、「仲仕」と呼ばれた仕事は次のどれでしょうか。

1. 舁によって貨物の運搬に従事
2. 貨物の揚陸や舁への積み込みに従事
3. 港に停泊している船舶内で積みおろしに従事
4. 倉庫への貨物の積み付けや荷造り手直しに従事

問40

北海道開拓に関わった人物とその主な役割の組み合わせで間違っているのはどれでしょうか。

1. 黒田清隆・開拓長官 2. 山内隄雲・煤田開採事務長
3. ゴント・開拓使顧問 4. クロフォード・鉄道技師長

問41

幌内鉄道が建設される前年、開拓使はクロフォードに札幌間道路の建設を命じました。この完成した道路に該当するのは次のどれでしょうか。

1. 工事期間が7ヶ月という日程で完成させた
2. 北海道で初めての公共交通機関として駅通馬車が運行された
3. 冬季は危険なので駅通馬車は運休した
4. 札幌までの片道の所要時間は約4時間かかった

問42

明治6(1873)年、幌内で発見された石炭をどうやって運び出すか、さまざまな意見がでますが、北海道の開拓顧問ケプロンと地質調査をしたライマンが最適とした運搬ルートはどれでしょうか。

1. 幌内から石狩川を利用して石狩まで運搬
2. 幌内から札幌経由で小樽まで鉄道を建設
3. 幌内から室蘭までの鉄道建設
4. 幌内から江別までを鉄道、江別から石狩川を利用して石狩まで運搬

問43

小樽、幌内間の鉄道敷設のルート決定をうけ、北海道初めての鉄道工事は若竹第三トンネルの開削から始まりました。これを指揮したのは次の誰でしょうか。

1. ライマン
2. 松本荘一郎
3. 広井 勇
4. ゲント

問44

朝里から銭函までの鉄道区間で、鉄道建設当時のトンネルが現存しています。そのトンネル名を書きなさい。

問45

幌内鉄道に導入された蒸気機関車は6号まで「和名」がつけられていました。次の4つの中で正しいのはどれでしょうか。

1. 1号「義経」 2号「弁慶」 6号「しづか」
2. 1号「義経」 2号「弁慶」 6号「比羅夫」
3. 1号「弁慶」 2号「義経」 6号「しづか」
4. 1号「弁慶」 2号「義経」 6号「信広」

問46

昭和48(1973)年12月に、このまま道路建設が進み運河が埋め立てられれば「小樽が小樽でなくなってしまう！」という思いから、保存運動の発起人会が発足します。その会の名称を何といいますか。

問47

次の文の（ ）に当てはまる語句を書きなさい。

昭和45(1970)年、日本建築学会の明治建築調査小委員会による保存したい明治建築のリストが公表され、街並みとして、小樽運河周辺と神戸の山本通りの異人館街、もうひとつは（ ）の南山手地区が取り上げられました。

問48

運河埋め立ての見直しを求める10万人の署名を集める活動をしました。これは次のどの団体が行ったのでしょうか。

1. 小樽運河埋立て反対委員会
2. 小樽運河保存委員会
3. 小樽運河百人委員会
4. 小樽運河を考える会

問49

明治37(1904)年の稲穂町の大火を契機に市区改正を行い、色内地区を中心とした道路の拡幅や新設工事が行われました。そして市街地の主要建物は火災に強い建物に転換していきました。どのような造り方だったのでしょうか。

問50

() 内に該当する語句を記入しなさい。

鉄道の建造物に (A) を使う計画は明治16年に始まります。その目的は火災から守るためでした。更にこの材質で入船の陸橋と手宮の倉庫、さらに現在、国指定重要文化財になっている (B) を建設しました。

問51

() 内に該当する語句を記入しなさい。

問50の建設を指導したのは松本荘一郎と (A) で、さらにAは札幌の (B) の設計もしました。

問52

次の文章は、小樽市内の歴史ある建物の特徴を書いています。建物名を書きなさい。

「外壁を石で造り（石造）、2階の貴賓室と会議室は華やかなデザインのシャンデリアや壁紙（金唐皮紙）で装飾されています。工部大学校造家学科1期生の一人の設計です」

問53

日本銀行小樽支店は明治45(1912)年に完成します。当時の全国の日本銀行の建築費で高かった順は次のどれでしょうか。（左から高い順）

1. 本店・大阪支店・小樽支店
2. 本店・小樽支店・大阪支店
3. 本店・小樽支店・名古屋支店
4. 本店・大阪支店・名古屋支店

問54

次に示す3つの建物と関連した語句の組み合わせで、番号内のA・B・Cすべて正しいものは何番でしょうか。

A) 日本銀行旧小樽支店 B) 小樽区公会堂（現：市公会堂） C) 右近倉庫

1. A) 辰野金吾・鉄筋コンクリート B) 御旅館・加藤忠五郎 C) 木骨石造・ヤマシチ
2. A) 佐立七次郎・れんが B) 折り上げ格天井・木子幸三郎 C) 北前船主・石造
3. A) 辰野金吾・れんが B) 藤山要吉・加藤忠五郎 C) 木骨石造・一膳箸
4. A) 佐立七次郎・石造 B) 皇太子行啓・木造 C) 北前船主・れんが

問55

次の小樽市内にある木骨石造の建物の創建時名と現在名との組み合わせで正しいのはどれでしょうか。

1. 金子元三郎商店・銀の鐘
2. 岡崎倉庫・田中酒造亀甲蔵
3. 渋沢倉庫・ナトリ(株)小樽支店、大正硝子館
4. 高橋倉庫・北一硝子三号館

問56

小樽の大正期の銀行建築の一つに第一銀行がありますが、そのデザインの特長は次のどれでしょうか。

1. アール・ヌーヴォー 2. アール・デコ 3. ルネサンス 4. ゴシック

問57

大正期、商店の外壁にコンクリートやモルタルを塗るなど、明治期の石材にかわりセメントが新たな建築材料と使われるようになりました。この工法で建てられた大正期の建物は次のどれでしょうか。

1. 近藤硝子店
2. 渡邊酒造店
3. 早川支店
4. 岡川薬局

問58

北海製罐の建物の特徴で間違っているのは次のどれでしょうか。

1. 小樽運河建設と同時に工場施設が出島に建設された
2. 事務所は縦長の連続窓が特徴で、アールヌーヴォーのモダンな外観
3. 第三倉庫の外壁にはスパイラルシュートがつけられている
4. 工場の外観は柱と梁で建物の骨格を現している

問59

小樽には昭和の住宅建築で洗練された建物の一つに「坂牛邸」があります。一般公開されている、この住宅を設計したのは次の誰でしょうか。

1. 田辺淳吉
2. 成田幸一郎
3. 田上義也
4. 矢橋賢吉

問60

次の文章は小樽市内の昭和の建物の特徴を表しています。この建物名を書きなさい。

「外壁に花崗岩を積み、アーチを連続させ、軒を装飾するルネサンスのデザインで統一されています。構造は鉄骨鉄筋コンクリート造りが採用されています。」

問61

() 内に該当する語句は次のどれでしょうか。

小樽の桜町ロータリーの一带はイギリスのハワードに端を発する()の計画思想に基づいて昭和9(1934)年に設計された町といわれています。

1. 田園都市
2. 自治都市
3. 自由都市
4. 観光都市

問62

明治34(1901)年に設立された浅原硝子は道内の硝子器製造業界の草分けですが、製造していた製品で有名だったものは何でしょうか。

問63

明治期、小樽では重要な美術運動がおこりました。長谷川昇、小寺健吉、工藤三郎の3人によって設立されたのは次のどれでしょうか。

1. 裸童社
2. 太地社
3. 羊蹄画会
4. 小樽洋画研究所

問64

小樽を代表する画家で「現場主義」で知られています。夏のほぼ1ヵ月、南小樽駅前の魚松旅館に宿泊しながら制作していました。「海港の秋」「けむり」などの作品がある、この画家の名前は何というのでしょうか。

問65

版画家、一原有徳が偶然修得した技法で、一躍日本を代表する版画家の一人になりました。その作風を特徴づける独特の技法とは次のどれでしょうか。

1. シルクスクリーン
2. モノタイプ
3. リトグラフ
4. アクアチント

問66

石川啄木は明治40(1907)年、創立したばかりの小樽日報社に記者として入社しましたが、間もなく会社の方針に合わず退社することになりました。小樽に滞在した期間は次のどれでしょうか。

1. 1ヵ月足らず
2. 2ヶ月足らず
3. 3ヶ月足らず
4. 4ヶ月足らず

問67

ある作家の碑文です。この文学碑がある場所はどこでしょうか。

「冬が近くなると/ぼくはそのなつかし/い国のことを考えて/深い感動に捉えら/れているそこ
には/運河と倉庫と税関と/棧橋がある・・・・・・」

1. 水天宮境内 2. 銀鱗荘入口 3. 旭展望台 4. 住吉神社境内

問68

小林多喜二の名前を一躍有名にした、第1作目の文学作品は次のどれでしょうか。

1. 一九二八年三月十五日 2. 不在地主 3. 火の鳥 4. 幽鬼の街

問69

伊藤整は小樽高商へ進学しました。卒業後の職業は次のどれでしょうか。

1. 北海中学校英語教員 2. 小樽市中学校英語教員
3. 小樽高商英語教員 4. 小樽高等女学校英語教員

問70

弘化3(1846)年、小樽沖で見た自然現象を称して「高島おぼけ」と呼びました。このことが記述されている北方探検家の松浦武四郎がまとめた書物は次のどれでしょうか。

1. 北海道漁業史 2. 環游日記 3. 西蝦夷日誌 4. 北蝦夷図説

問71

民間シンクタンクのブランド総合研究所は平成26(2014)年の全国市区町村と都道府県の魅力度ランキングを発表した。都道府県は北海道が6年連続の1位。市区町村では函館が1位の他、札幌市、小樽市、富良野市がベスト10に入りました。小樽市は何位だったのでしょうか。(H26. 10.7 北海道新聞朝刊より)

1. 2位 2. 3位 3. 4位 4. 5位

問72

次の川で小樽市の河川でないのはどれでしょうか。

1. 星置川 2. キライチ川 3. 餅屋沢川 4. 小樽内川

問73

() 内に該当する語句を記入しなさい。

急こう配の船見坂から正面の港を見下ろすと対岸には(A)、手前にはクルーズ船も停泊する(B)が見えます。

- A 1. 十勝連峰 2. 余市岳 3. 恵庭岳 4. 増毛連山

- B 1. 色内埠頭 2. 第3号埠頭 3. 第2号埠頭 4. 勝納埠頭

問74

次の文章に該当する通り名を書きなさい。

「かつて、この一帯は北垣国道が大地主でした。その北垣の号が通り名の由来と言われています。通りには蔵を再利用した喫茶店や蕎麦店もあります。」

問75

平成26年度上期の小樽市観光入込客数調査において、正しいのは次のどれでしょうか。

1. 313万5800人 2. 355万4300人 3. 387万3400人 4. 391万9300人

問76

小樽市の花・木・鳥の組み合わせで正しいのは次のどれでしょうか。

1. ツツジ・ナナカマド・カモメ
2. ツツジ・シラカンバ・アオバト
3. ハマナス・ナナカマド・アオバト
4. ハマナス・シラカンバ・アオバト

問77

平成26(2014)年、小樽港にはクルーズ船が数多く寄港しました。初寄港となったダイヤモンドプリンセスは、これまでの小樽港に寄稿したクルーズ船の中で最大でした。その総トン数は次のどれでしょうか。(100トン以下の数字は切り捨てています)

1. 約77,000トン
2. 約95,000トン
3. 約105,000トン
4. 約115,000トン

問78

伊藤整文学賞は平成26(2014)年、第25回をもって幕を閉じました。これまで受賞者には斎藤吉郎作「カモメ呼ぶ少女」の受賞者用ブロンズ像が贈られてきましたが、この基になった像は現在、小樽運河のどこにあるでしょうか。設置されている場所を書きなさい。

問79

平成26(2014)年、市指定歴史的建造物に新たに2棟が指定されました。一つは色内の旧前堀商店、もう一つは稲穂の何という建物でしょうか。現在は「ディセンバー3」として輸入雑貨の店として営業しています。創建時の名称で書きなさい。

問80

屋根に八つの鯨が載る木骨石造倉庫「旧小樽倉庫」では、平成26(2014)年、29年ぶりに屋根瓦の全面ふき替えが行われました。その瓦の枚数はおよそ何枚でしょうか。

1. 約3万枚
2. 約4万枚
3. 約5万枚
4. 約6万枚

問81

現在、小樽の姉妹都市は3市あります。平成22(2010)年に小樽市と姉妹都市提携をしたアジアの都市は次のどれでしょうか。

1. 韓国 釜山
2. 中国 瀋陽市
3. 韓国ソウル特別市江西区
4. 中国 瀋陽市

問82

小樽商工会議所では地域経済活性化野ため1・2次産業プロジェクトを立ち上げ、農業分野の第1弾として平成25(2013)年12月から余市、仁木産の梅を利用した梅酒が開発しました。この梅酒の名前は次のどれでしょうか。

1. 美人姉妹
2. 後志美人
3. 小樽美人
4. 小樽姉妹

問83

現在、小樽市内の清酒酒造会社は3社あります。その3社の主要銘柄ではないものは次のどれでしょうか。

1. 宝川
2. 雄冬
3. 北の勝
4. 雪中花

問84

市指定有形文化財、日本銀行旧小樽支店を説明した文章です。()内に該当する語句を選びなさい。

「現在の建物は(A)に完成しました。石造り風の外観は(B)の壁にモルタルを塗ったもので、銅葺きの屋根とともに銀行建築にふさわしい建物です。」

- A 1. 明治26(1893)年 2. 明治39(1906)年
 3. 明治45(1912)年 4. 大正 2 (1913)年

- B 1. 小樽軟石 2. れんが 3. コンクリートブロック 4. コンクリートパネル

問85

次の文章に当てはまる後志管内の町村名を書きなさい。

「西積丹の海岸に位置し、かつては秘境といわれた風光明媚な村です。観光施設としては日本郷土玩具館、温泉 9 9 8、珊内ぬくもり温泉があります。おもな特産品は魚介類、水産加工品です。」

問86

ホスピタリティとは、どういう意味でしょうか。その意味する言葉を書きなさい。

問87

観光ガイドを行う時、不適切と思われるのは次のどれでしょうか。

1. 一目でガイドとわかるように制服や腕章、旗などを持つ。
2. ガイド内容は相手によって内容を組み立てる。
3. 待ち合わせ場所は駅やホテル、観光案内所などが望ましい。
4. 決められたガイド時間より、サービスで20～30分は延長する。

問88

()内に一番適切とおもわれる語句を選びなさい。

ガイドを頼まれたお客様の中に車椅子の方がいる場合、ガイドコース内の(A)の所在地を事前に把握しておくといよいでしょう。また他のお客様より目線が低くなり、景色などが見えにくくなるので、(B)聞いてもらうようにするとよい。

- A 1. トイレ 2. 電話ボックス 3. 警察 4. 役所

- B 1. グループの前のほうで 2. 車椅子を持ち上げて
 3. 後でもう一度 4. 実際の景色よりはきれいな写真で

問89

()内に一番適切とおもわれる語句を選びなさい。

観光ガイドの能力において必要なことの一つは(A)です。お客様に何をどう伝えるかも大事ですが(B)かがもっと大事なことといえます。(A)を鍛えるには、言葉を伝えるだけではなくちょっとした(C)を意識することで、お客様との楽しい時間を共有できるということを体験してみるとよいでしょう。

- A 1. コミュニケーション能力 2. 早口で話せること
 3. おしゃれな格好 4. 知識の受け渡し

- B 1. たくさん伝えた 2. 自分が満足した
 3. 一度も失敗しなかった 4. どう伝わった

- C 1. 贈り物 2. しぐさや表情 3. おしゃれ 4. 方言